取扱説明書

クリーナー（家庭用）
品番 SC-XD1000

空間清浄サイクロン

エアシス

このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、保証書とともに大切に保管してください。

付属ブラシはどう使うの？

使えるシートはどれかしら？

ゴミはいつ捨てればいいの？

もくじ

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

空間清浄サイクロン

airsis

エアシス

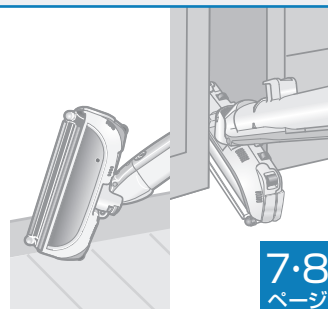
エアシスで楽しくお掃除はじめましょう。

エアークリーン

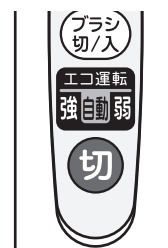
多重構造の空気清浄システムで、お部屋の空気よりキレイな排気を実現。お掃除の後、空気清浄モードを使えば、空気中に残ったほこりなどの微粒子も吸い込んで清浄します。

13ページ

逆立ちパワーブラシ

家具のすき間、壁、壁ぎわもパワーブラシにおまかせ。ブラシのつけ替えをせずに、スムーズにお掃除できます。

7·8ページ

エコ運転

じゅうたん、フローリング、たたみなど、床面の種類に合わせて自動で吸込力を調節。無駄なパワーを抑えることで、消費電力量を減らせます。

5ページ

お手入れ軽減

運転を止めるたびに、ダストカップのチリを落とす「除じん運転」を自動で行います。また、ダストカップにティッシュペーパーを取り付けることで、フィルターへの汚れの付着を抑え、お手入れの回数を減らせます。

5·12ページ

各部のなまえと組み立てかた

グリップ
手元スイッチ（→P.5）
そのままブラシ（→P.6）
逆立ちハンドル（→P.7）
ホース
ホースホルダー（→P.14）
クリーニングサイン
（→P.5·11·15）

馬毛ブラシ
（→P.6）
カチッ
つめ
穴
ホルダー
（→P.14）
ホルダーのつめと馬毛ブラシの穴の位置を合わせて押し込みます。

ボタン
カチッ
カチッ

電源プラグ
コードは黄印を目安に引き出し、赤印以上は引き出さないでください。断線の原因になります。
赤印　黄印

長さ調節ボタン
ボタンを押して、使いやすい長さに調節してください。調節時は、「カチッ」音を確認してください。

本体ハンドル
エアークリーンボタン
（→P.13）
コード巻き取りボタン
（→P.14）

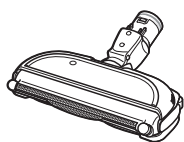
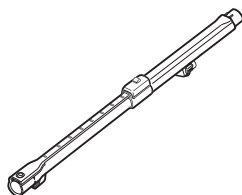
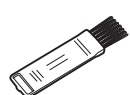
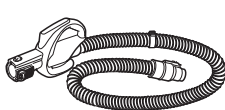
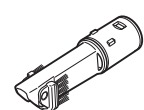
伸縮パイプ
ボタン
カチッ
ボタン
排気面
扱いはやさしくていねいに。（→P.4）
前ハンドル

ボタン
カチッ
パイプホルダー
（→P.14）

ホース接続部
本体のピン穴4か所に対し、ホースの金属ピンは3本ですが、異常ではありません。
ピン

ふた
ダストカップ
（→P.11）
お手入れ
ブラシ
（→P.11·15）

パワーブラシ
ブラシクリーンランプ
（→P.5）

- パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが異常ではありません。
- ホース／伸縮パイプ／パワーブラシをはずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。

準備する

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

区分	内容
⚠警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容
⚠注意	「人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

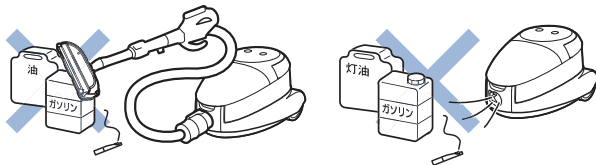
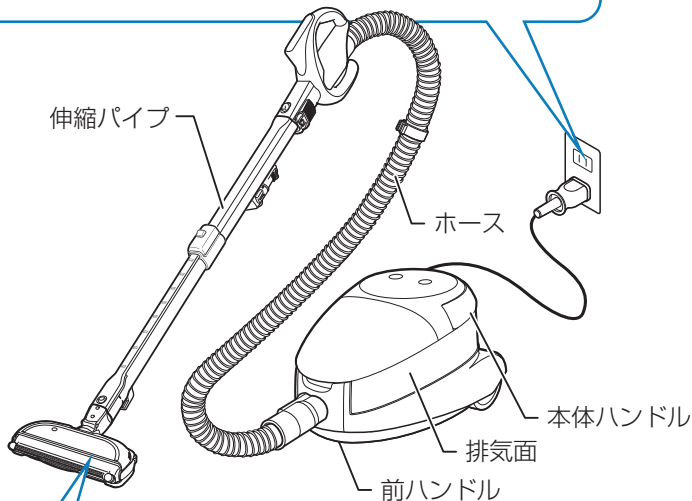
絵表示	内容
	してはいけない「禁止」内容
	必ず実行する「強制」内容

⚠警告

電源プラグ・コード・コンセント

- **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  →感電・ケガの原因
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  →他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火の原因
- **電源プラグに付着したほこりは乾いた布で拭き取る**
  →ほこりがたまると火災の原因
- **電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**
  →感電・ショート・発火の原因

- **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**
  →感電・ケガの原因
- **コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  →感電・ショート・発火の原因
- **コードを傷つけない**
  （加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込む・パワーブラシに巻き込むことをしない）
  →火災・感電の原因

- **引火性のものの近くで使用しない**
- **引火性のもの・火の気のあるものを吸わせない**
  （灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・トナー・タバコの吸い殻・線香など）
  →爆発・火災の原因

- **改造はしない**
  修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
  →火災・感電・ケガの原因
  修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（→P.21・22）にご相談ください。
- **水洗いや風呂場での使用は絶対にしない**
  （水洗いできる部品を除く）
  →感電の原因

パワーブラシ

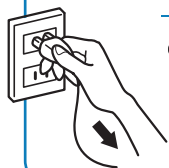
- **回転ブラシ・自動停止スイッチ・シャッターに触れない**
  →回転ブラシの回転によるケガの原因
  特にお子様には注意してください

使用上のお願い

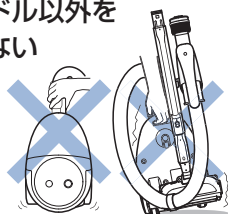
⚠注意

電源プラグ・コード・コンセント

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持つ
  →感電やショートによる発火の原因
- コードはまっすぐに引き出す
  →コードが本体とこすれて破損し、感電・発火の原因
- コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
  →電源プラグがあたってケガをする原因

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
  →ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因

吸込口・排気面

- 吸込口をふさいで長時間運転しない
- 排気面はふさがない
  →過熱による本体の変形・発火の原因
- 排気面から出る風を長時間身体に当てない
- 排気面に触れない
  →やけどの原因
  特にお子様には注意してください

- 本体ハンドル・前ハンドル以外を持って本体を持ち上げない
- 収納の状態で持ち運ばない
  →本体や部品の落下によるケガの原因

- ストーブやファンヒーターなどの暖房器具、その他の火気に近付けない
  →本体の変形によるショート・発火の原因

- 本体に乗らない
  →故障や転倒によるケガの原因
  特にお子様には注意してください
- 本体・ホース・伸縮パイプの接点に、ピンなどの金属類を入れない
  →感電の原因

このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、使用しないでください。

●一気に多量のゴミを吸わせない

●次のものは吸わせない

- 水などの液体や湿ったゴミ
- ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
- 多量の粉、砂、小石など目づまりするもの
- ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミ

▶ 故障や吸込力低下の原因になります。

●ホースの扱いはていねいに

- ホースを持って本体を持ち上げない
- ホースを踏みつけない

▶ ホースの破れや、断線による故障の原因になります。ホース内には通電用の配線をしています。

●パワーブラシの扱いは正しく

- 壁や家具に強く当てない
- 床に強く押し付けたり、落とさない

▶ 傷つきや故障の原因になります。

- 回転ブラシを回転させたまま同じ場所を吸い続けない

▶ じゅうたんやたたみを傷めます。

- 車輪がすり減った状態で使い続けない

▶ 床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください。

●付属ブラシを正しく使う

- 傷つきやすい所には強く押し付けない
- 伸縮パイプやホースの先端で掃除しない

▶ 傷つきや故障の原因になるため、付属ブラシを取り付けて掃除してください。

●次のような状態で使い続けない

- クリーニングサインが赤点灯・赤点滅している
- ホースまたはパイプにゴミがつまっている
- パワーブラシに大きなゴミやマットなどがかみこんでいる

▶ モーターの加熱防止のため保護装置がはたらきます。（→P.20）

- 本体が転倒している

▶ 排気面や床面の傷つきや、故障の原因になります。

●排気面の扱いはやさしく

- 鋭利なもの、とがったものをあてない

▶ 傷つきの原因になります。（性能上問題はありません）

- ストーブやファンヒーターなどの暖房器具に近付けない

▶ 変形や破れの原因になります。

お掃除する

床ふきに
（P.9）

通常のお掃除は「自動（エコ運転）」がオススメ

エコ運転 強 自動 弱 を押して運転を始める

運転開始時は「強」で、
押すたびに吸込力「強」「自動（エコ運転）」「弱」が切り替わります。
「自動（エコ運転）」では、床面の種類に合わせて吸込力が自動調節されます。

回転ブラシの回転を「切／入」するとき

運転中に ブラシ切/入 を押す

運転開始時は「入」で、
押すたびに「切」「入」が切り替わります。
床・たたみで静かにお掃除したいときは「切」にします。

切 を押して運転を止める

- 「強」「自動（エコ運転）」「弱」で運転中、 シート つける/ふく を押して床ふきへの切り替えはできません。一度 切 を押してから切り替えてください。

運転開始時は
自動で回転ブラシのゴミ落とし

回転ブラシが3回正逆回転し、付着したゴミをはずれやすくします。このとき、ブラシクリーンランプが点滅します。

青ランプ
点灯:運転中
点滅:除じん運転中

クリーニングサイン
- 緑点灯：自動（エコ運転）で運転中
- 赤点灯：フィルターの目づまりをお知らせ（→P.11・15）
- 赤点滅：本体の保護装置が作動中（→P.20）

運転終了時は自動で「除じん運転」

ダストカップのチリを落とす「除じん運転」を5～9秒間自動的に行います。（運転時間は目づまりの程度により異なります。）
除じん運転中は「カタカタ…」と音が鳴りますが、異常ではありません。

さらに「除じん運転」もできます（細かいほこりやゴミを吸って目づまりが気になるときに）

運転停止中に 切 を長押しすると、9秒間除じん運転をします。

お掃除のアドバイス

じゅうたん
①一定方向に往復
②直角方向に往復
③残ったすみ　の順でお掃除

- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。

床
板の目にそって軽くすべらせる。
フローリングシートを取り付けて「床ふき」もできます。（→P.9）

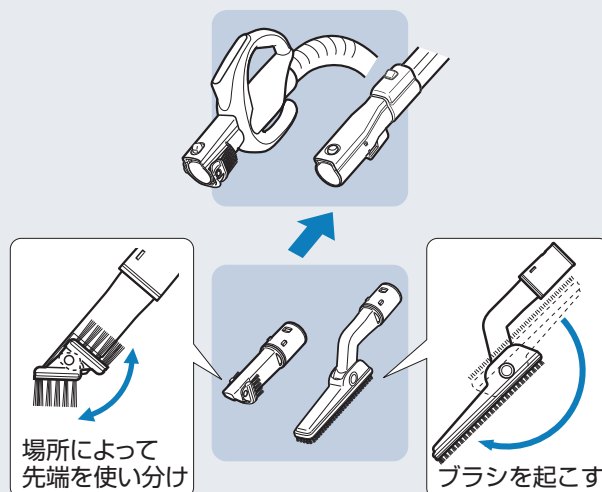
たたみ
たたみの目にそってゆっくりと動かす。

- 運転中および運転後、本体・コード・電源プラグ・排気・排気面が熱くなりますが、異常ではありません。
- パワーブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げてください。
- パワーブラシを床面から浮かすと、安全のため回転ブラシが止まります。パワーブラシを床面に置いても自動停止スイッチ（→P.3）がはたらいて回転ブラシが回転しないときは、一度パワーブラシを床面から浮かせてください。

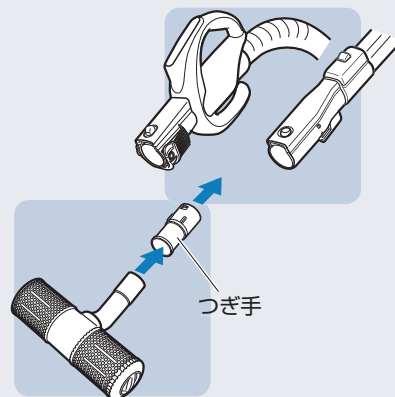
付属ブラシの使いかた

馬毛ブラシ／ワニブラシ

ホース／伸縮パイプに取り付けます。

場所によって先端を使い分け
ブラシを起こす

- 吸込音が気になるときは、吸込力「弱」にしてください。

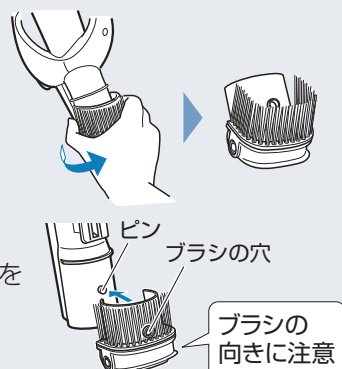
ふとんローラー

付属のつぎ手をつないで、ホース／伸縮パイプに取り付けます。

そのままブラシ

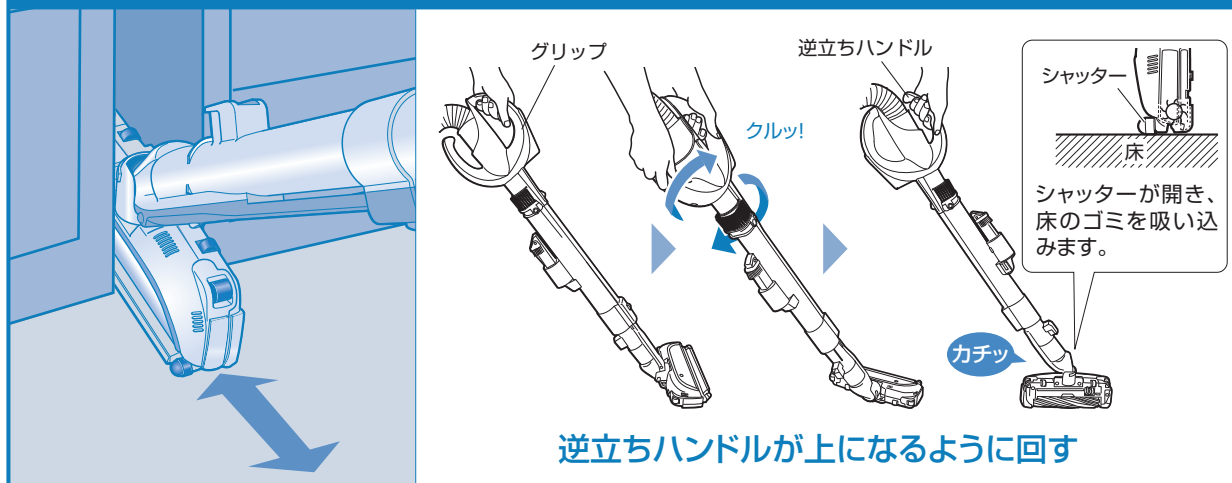
伸縮パイプをはずし、凸部に指をかけて起こします。

指や手をはさまないように注意
伸縮パイプにも取り付けられます。

そのままブラシの片側を引き上げ、取りはずす
ピンにブラシの穴を合わせ、押し込む
ピン
ブラシの穴
ブラシの向きに注意

使う

お掃除する（つづき）

すき間はパワーブラシを逆立ちさせて

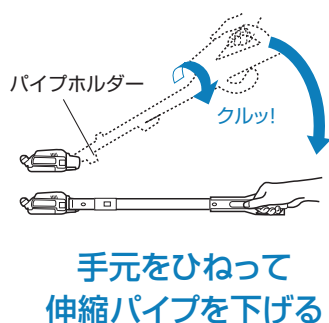
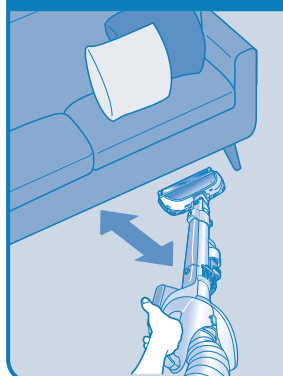
逆立ちハンドルが上になるように回す

パワーブラシを逆立ちさせたときは

- 伸縮パイプを回転ブラシ側（右図·矢印の方向）に回さないでください。パワーブラシが破損します。
- まっすぐ前後に動かしてください。無理に左右に動かすと、伸縮パイプが破損することがあります。
- ゴミが飛ぶ場合は、回転ブラシの回転を「切」にしてください。

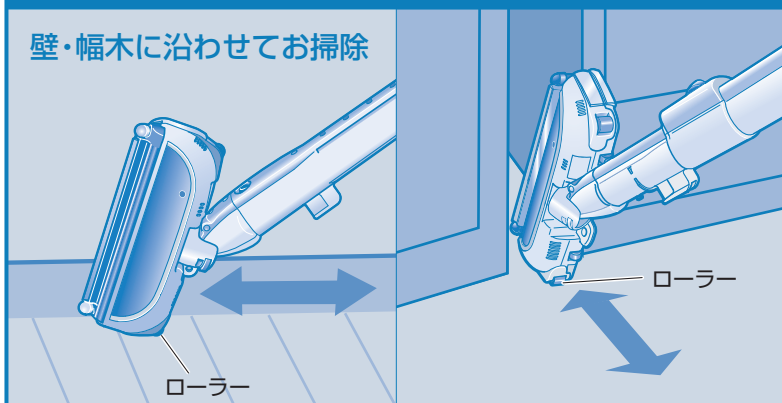
- 通常の位置にもどすには、逆の手順でグリップが上になるように回してください。

ワニブラシ

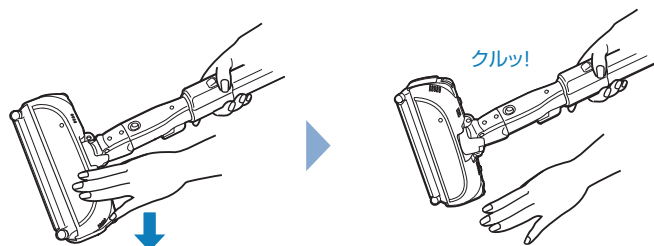
家具の下など低い所は伸縮パイプを下げて

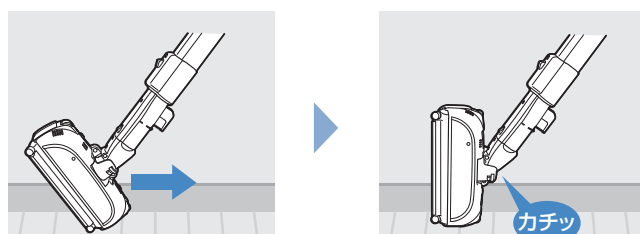
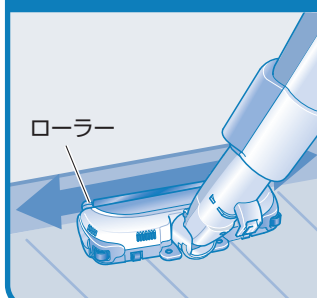
手元をひねって
伸縮パイプを下げる

- そのままブラシを伸縮パイプに取り付けた状態で低い所を掃除しないでください。床などを傷つけることがあります。
- パイプホルダーが家具や床に当たらないように注意してください。傷をつけることがあります。

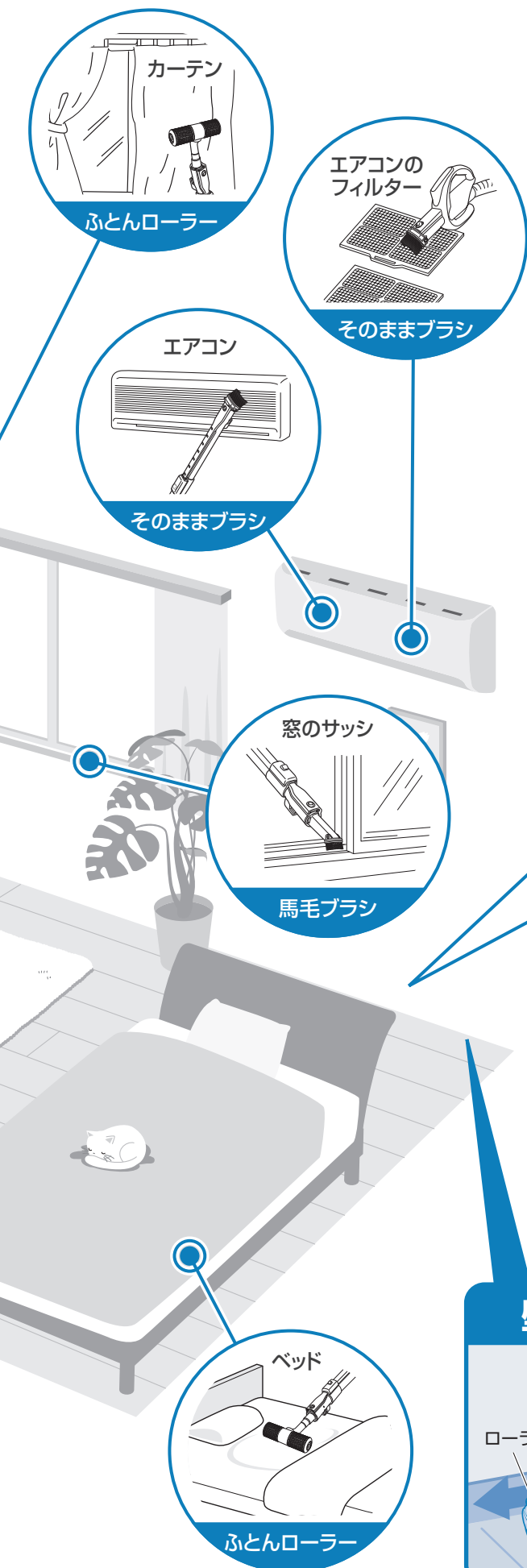
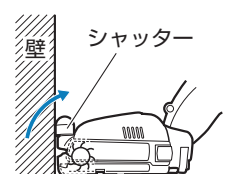
馬毛ブラシ

壁・幅木はパワーブラシを立てて

壁・幅木をお掃除する前に

パワーブラシの裏面が汚れたまま使用すると、
壁・幅木に汚れがつくおそれがあります。
裏面の汚れがひどい場合は、乾いた布等で
汚れを拭き取ってご使用ください。

1 パワーブラシを上から軽く押して、壁側へ倒す

2 パワーブラシを床面に置き、伸縮パイプを手前に引く

カチッと音がするまで引くとパワーブラシが安定します。

壁ぎわはパワーブラシを壁に押し当てて

シャッターが開き壁ぎわのゴミを吸い込みます。
押し当てたままローラーで左右に動かせます。

使う

床ふきをする

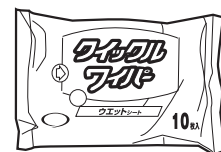
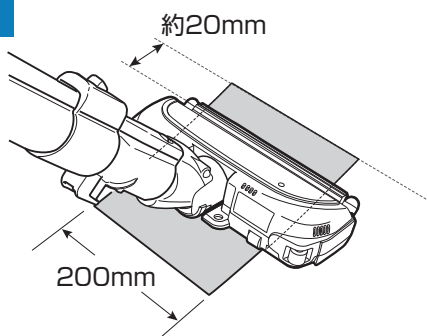
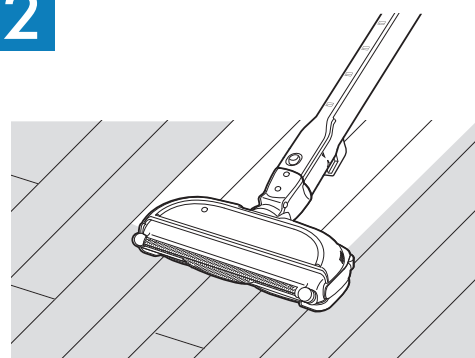
パワーブラシにウエットシート／ドライシートを取り付けると、ゴミを吸い込みながら床ふきができます。

使えるシート／使えないシート

この掃除機は、下記の「使える」シートを使用するものとして開発されています。指定外のシートを使用した場合、クリーナーの性能・品質を保証できません。必ず指定のシートを使用してください。

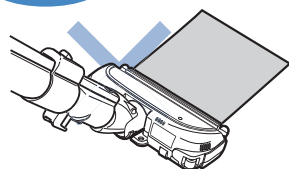
	○ 使える	× 使えない
ドライシート	・別売品の交換用フローリングシート（→P.18） ・市販のフローリングワイパー用シート（寸法約200mm×300mm）	・厚みの厚いシート ・ティッシュペーパー ・寸法が大きいシート ・薬剤が使用されたシート
ウエットシート	・別売品の交換用ウエットシート（→P.18） ・花王クイックルワイパーウエットシート（10枚入／20枚入）	・左記以外のシート

※花王クイックルワイパーウエットシートは花王商品取扱店でお買い求めください。
※花王クイックルワイパー立体吸着ウエットシート・花王クイックルワイパーつや出し剤用シート・花王クイックルワイパーワックスコートシートは使用できません。パワーブラシの性能をそこなうおそれがあります。
（クイックルは花王（株）の登録商標です。）

1

約20mm
200mm

床にフローリングシートを置き、その上にパワーブラシを静かに乗せる

シートの前から約20mmの位置に乗せます。

ご注意

シートの片寄りや回転ブラシの振動の原因になります。

2

シートつける/ふく を押す

回転ブラシにシートが巻き付き、床ふきとゴミの吸い込みを始めます。

■一時停止するには

切 を押す（シートつける/ふく で運転再開）

■回転ブラシの回転を「切／入」するには

ブラシ切/入 を押す

- シートは1枚だけ巻き付けてください。2枚以上巻き付けると、吸込口にシートがつまることがあります。
- シートは シートつける/ふく 以外で使用しないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。
- シートを取り付けたまま、砂や大きなゴミを吸わせないでください。床を傷つける原因になります。

ウエットシート使用上のお願い

- ウエットシートは長時間おいておくと、乾燥して洗浄効果がなくなるので、１度袋から出したらすぐに使用してください。
- 回転ブラシに巻き付けて、長時間直接床の上に置いたままにしないでください。床が変色することがあります。
- ウエットシートは子供の手の届く所や火気の近く、日の当たる所や高温になる所に置かないでください。
- 砂や硬いゴミが付着したシートでふくと、床を傷つけるおそれがあります。
- 荒れ性の方や長時間触れる場合は、炊事用手袋をご使用ください。
- 水性ペンキやうるし、ニス塗り、白木、桐、その他表面加工されてない床、皮革、壁紙には使用しないでください。
- ウエットシート使用の際は目立たない所で試して、変色しないことを確認してからご使用ください。
- ウエットシートに含まれている水分が床にこぼれた場合は、すぐに乾いた布で拭き取ってください。

床ふきが終わったら

床にパワーブラシを置いたまま

を押す

回転ブラシが正逆回転し、
シートがダストカップに吸い込まれます。

運転音が大きくなりますが異常ではありません。
運転が停止するまでパワーブラシを床から離さないでください。

床ふきがうまくできないとき

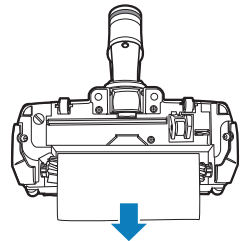
シートの巻き付きが悪い

- ウエットシートを床に貼り付かないように置いてください。
- 回転ブラシにシートを巻き付ける際に、パワーブラシを前後に少し動かしたり、パワーブラシ後部を少し浮かせてください。
- 回転ブラシのお手入れをしてください。(→P.17)

振動が大きい／回転ブラシが停止する

- シートを手ではずして巻き直してください。

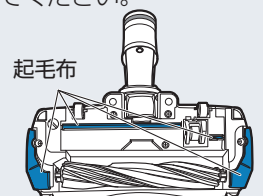
シートを手ではずす

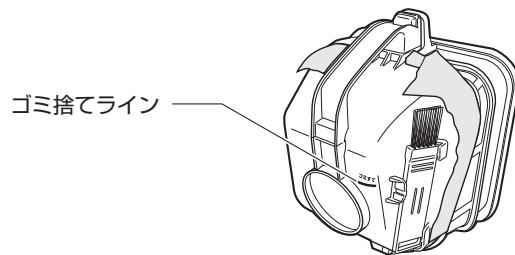
① 切 を押す
②伸縮パイプからパワーブラシをはずす
③シートを手で引っ張る

安全のため、必ずパワーブラシを取りはずしてください。

シート はずす を押してもシートがはずれない

- パワーブラシが床から浮いた状態では、自動停止スイッチが作動し、ブラシの回転が止まるため、シートははずれません。パワーブラシを床に置いてください。
- ゴミがたまりすぎて吸込力が落ちているときは、シートを吸い込まなかったり、吸込口につまることがあります。シートを手ではずしてください。

床ふき後のご注意

- 吸い込んだウエットシートはお掃除が終わったら、すぐに捨ててください。ダストカップ内に残すと、メッシュの目づまり、臭いの原因となります。
- 床ふき後は、シートをはずしてください。回転ブラシに巻き付けたまま長時間放置するとパワーブラシの性能をそこなう場合があります。
- ウエットシートを使用するとパワーブラシ裏面（起毛布）がぬれる場合があるため、じゅうたんやたたみをお掃除する前に乾いた布で拭いてください。

ゴミを捨てる

ゴミ捨て時は必ず「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●ゴミ捨てラインを超える前にゴミ捨て

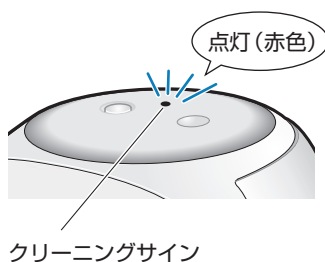
ゴミをためたまま運転を続けると、フィルターが目づまりし、吸込力が下がります。
また、本体が熱くなることがあります。

●フィルターの目づまりをクリーニングサインでお知らせ※

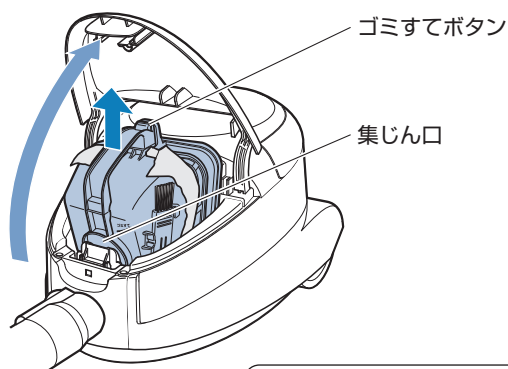
※吸込力「強」「自動（エコ運転）」で運転中のみ

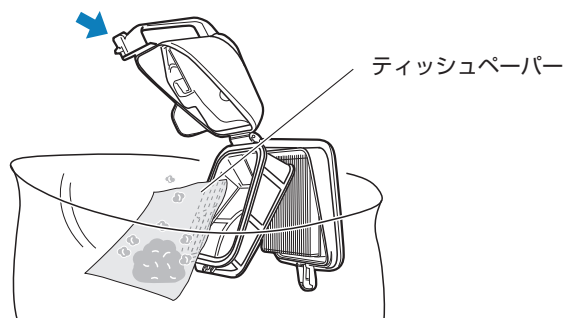
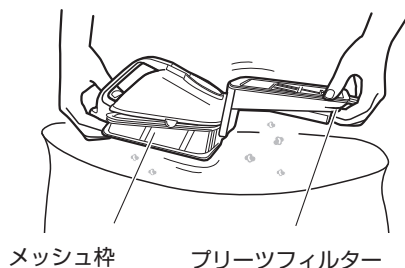
赤点灯したら ゴミ捨て

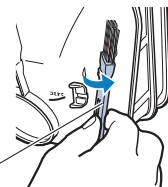
それでも赤点灯するときは ダストカップ／フィルターのお手入れ（→P.15）

点灯（赤色）

クリーニングサイン

- 赤点灯後は、すぐにゴミ捨てまたはお手入れをしてください。赤点灯状態での運転はモーターに負担がかかります。そのまま運転を続けると、モーターを保護するため自動的に吸込力が下がり、クリーニングサインは赤点滅します。（→P.20）
- 目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸い込むと、ゴミがいっぱいでなくても赤点灯・赤点滅することがあります。

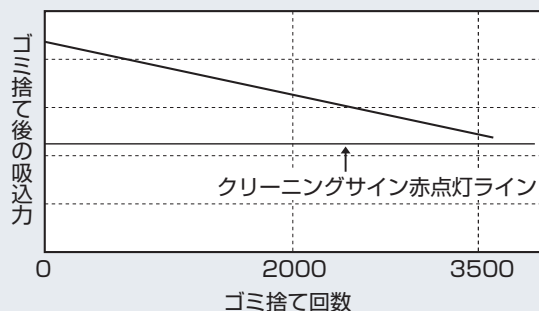
1 ホースを持ってふたを開け、ダストカップを取り出す

- 取り出し時にゴミすてボタンを押さないでください。
- 集じん口を下に向けないでください。（ゴミがこぼれます。）

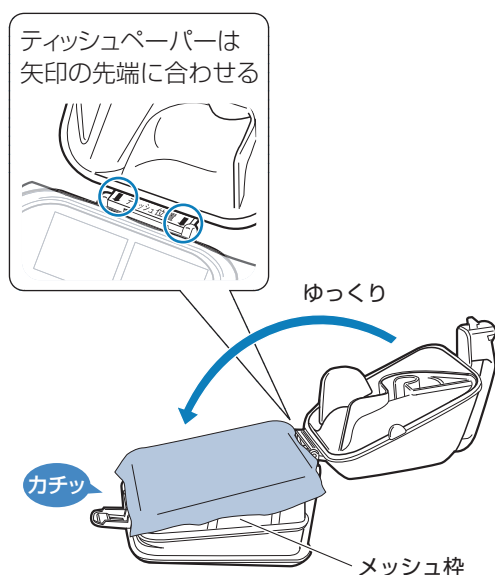
2 「ゴミすてボタン」を押してゴミを捨てる

上下に振って、プリーツフィルターとメッシュ枠の間のゴミを落とす

- プリーツフィルターに無理な力を加えないでください。変形することがあります。

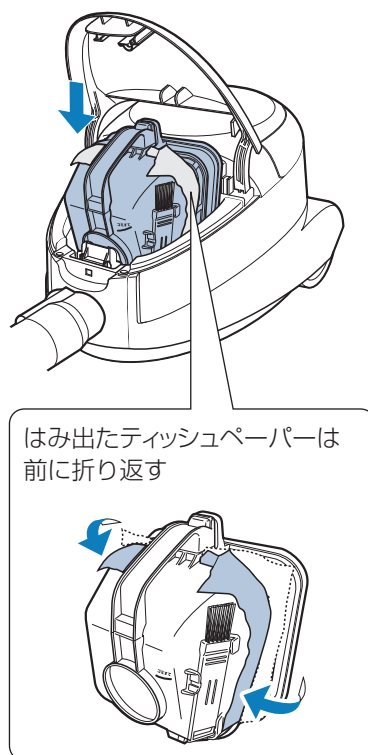
ダストカップのまわりのゴミは、お手入れブラシで落とす

ゴミ捨て後、ダストカップにティッシュペーパーを取り付けることをオススメ！！

お掃除ごとにティッシュペーパーの交換・取り付けを行うことで、フィルター類への汚れの付着を抑えて吸込力を持続させ、お手入れの回数が減らせます。
また、ゴミ捨て時のほこりの舞い上がりも抑えられます。

- ティッシュペーパーは市販の2枚1組のものを使います。
- ぬれたティッシュペーパーは使えません。
- ティッシュペーパーを取り付けた状態では、クリーニングサインが通常より早く赤点灯したり、本体や排気が熱くなる場合があります。

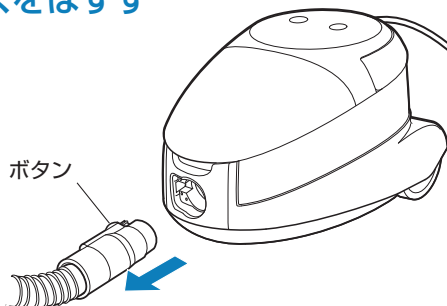
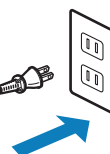
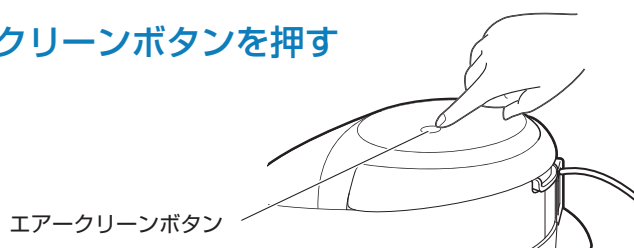
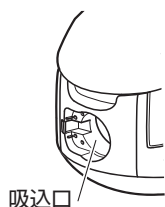
ゴミを捨ててもクリーニングサインが点灯する・吸込力が弱い・運転音が大きい等の症状が改善できない場合は、お手入れ（→P.15）をしてください。

- 当社試験ゴミによる当社試験結果
- ゴミの種類や条件（温度、湿度等）によって吸込力の持続期間は異なります。

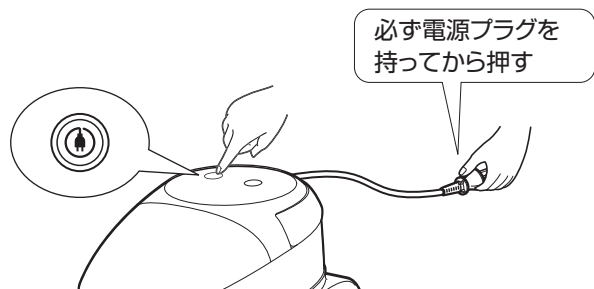
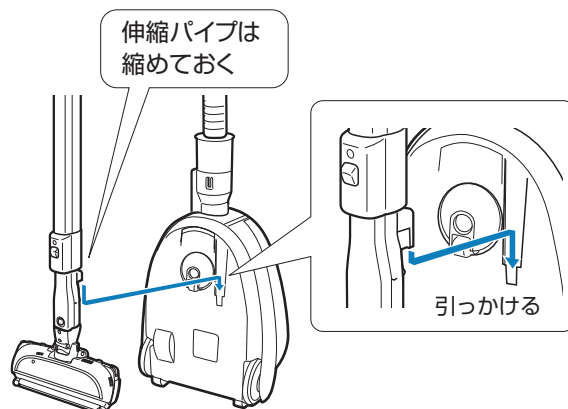
3 メッシュ枠の上にティッシュペーパーを乗せ、ゆっくりふたを閉める

ティッシュペーパーを取り付けずに使用する場合は、吸込力を持続するため、月1回を目安に、ダストカップのお手入れ（→P.15）をしてください。

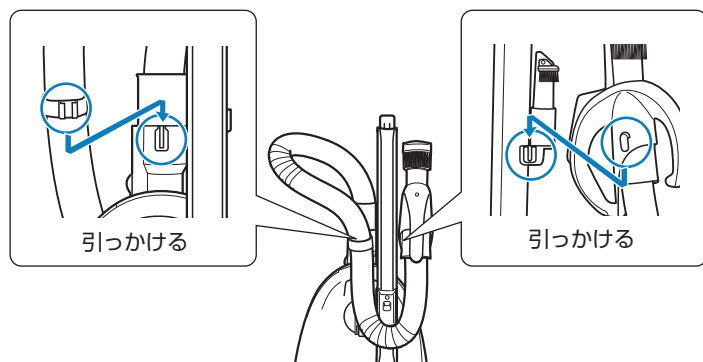
4 ダストカップを本体に取り付ける

空気清浄モードを使う

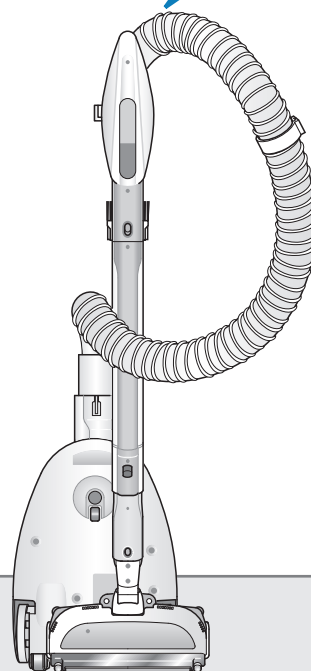
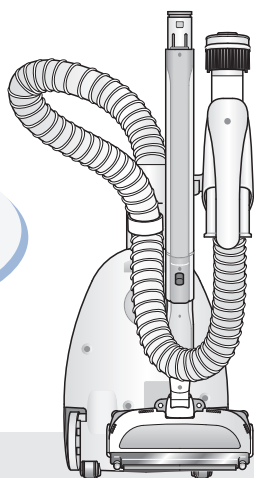
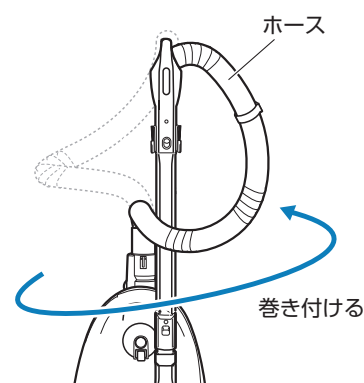
空気清浄モードで運転する前に、
必ずダストカップのゴミを捨ててください (→P.11)

運転音が大きくなったり、臭いの原因になります。

1 本体からホースをはずす

2 電源プラグを コンセントに差し込む

3 エアークリーンボタンを押す

- 本体を立てて使用しないでください。床のほこりを舞い上げたり、床を傷めることがあります。

収納する

1 を押して電源コードを巻き取る

2 伸縮パイプを本体に固定する

コンパクト収納

伸縮パイプからホースを抜き、下図のように収納する

かんたん収納

ホースを伸縮パイプに巻き付ける

- 収納の状態で持ち運ばないでください。ホースや伸縮パイプがはずれた場合、危険です。
- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

使う

お手入れをする

お手入れの前は必ず「切」を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。変色・変形・割れの原因になります。

水洗いマークについて

水洗いできます
水洗い後は陰干しで十分乾燥させる（臭いの原因）
ドライヤーなどの熱風で乾燥させない（変形の原因）

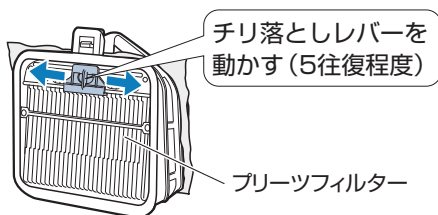
水洗いできません

ダストカップ

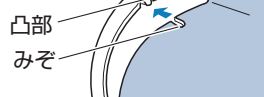
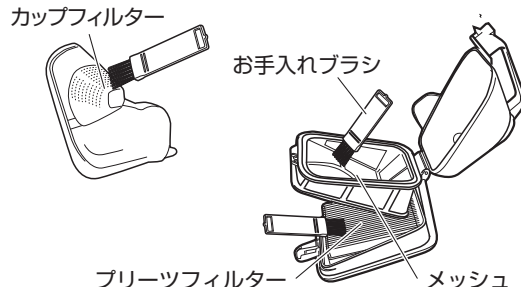
お手入れのタイミング

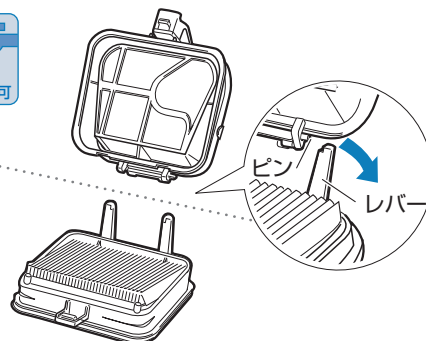
・クリーニングサインが赤点灯したとき
・吸込力が弱くなったとき
・運転音が大きくなったとき

※お掃除ごとのゴミ捨てをしない場合、ダストカップにティッシュペーパーを取り付けずに使用している場合は、吸込力を持続させるため、月1回を目安にお手入れをしてください。

1 プリーツフィルターのゴミを落とす

● プリーツフィルターの色がところどころ濃くなっていたり、薄くなっていることがありますが、性能上問題はありません。

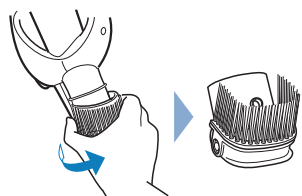
2 カップフィルターをはずす

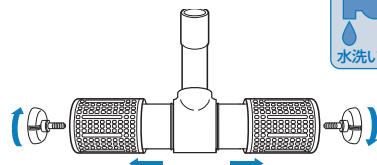
取っ手を押しながら
カップフィルターを手前に引く

3 お手入れブラシで目づまりやゴミを取り除く

汚れが気になるときは

プリーツフィルターをはずしてその他の部品を水洗いする

※プリーツフィルターは消耗品です。破れた場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→P.18）

付属ブラシ

そのままブラシ

ホースからはずして **水洗いする**

ふとんローラー

分解して **水洗いする**

●ネジは水洗いしないでください。

馬毛ブラシ

水洗いする

ワニブラシ

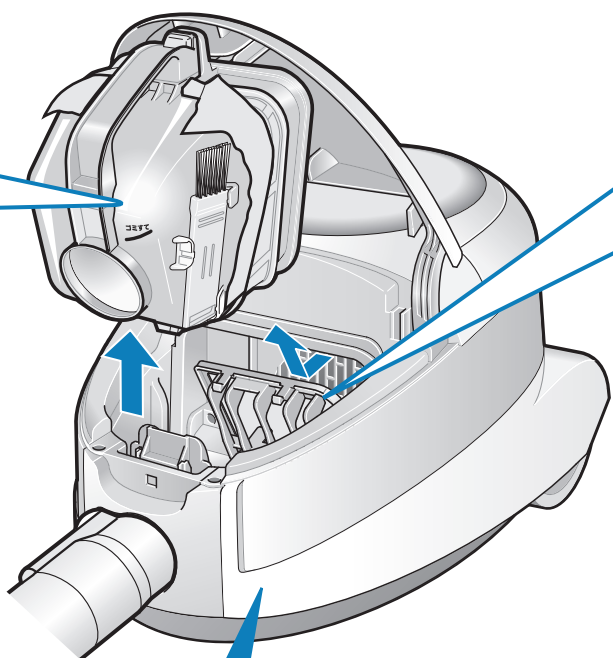
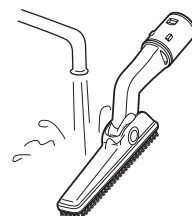
水洗いする

本体・伸縮パイプ・ホース

1 柔らかい布で水拭き

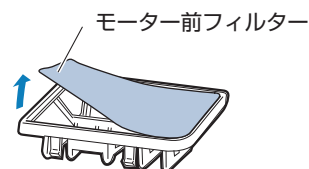
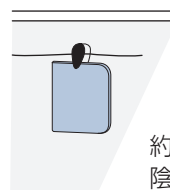
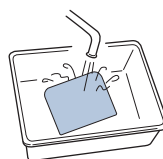
●よく絞ってください。

●汚れがひどいときは台所用中性洗剤をうすめた水で水拭きしてください。

2 から拭き

モーター前フィルター（ペット臭ブロックフィルター）

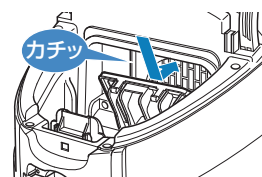
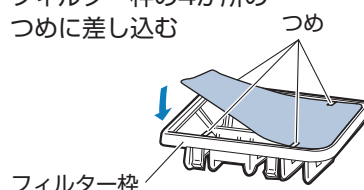
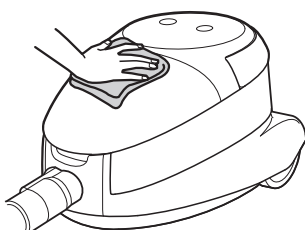
お手入れのタイミング

・ゴミやほこりが付着したとき

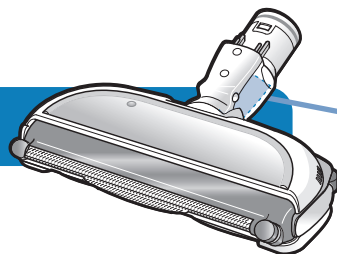
1 取りはずす

2 軽く水洗いする

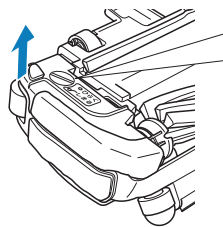
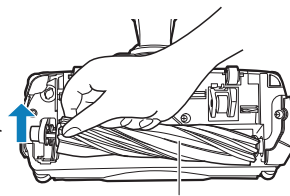
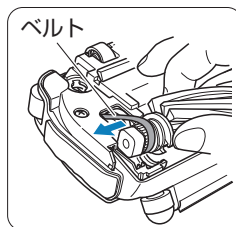
●洗濯機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

取り付け時は

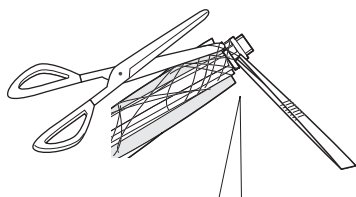
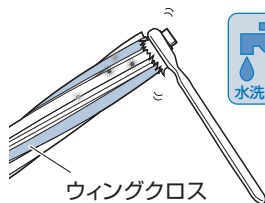
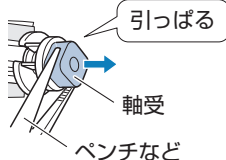
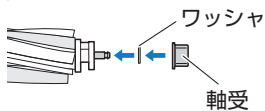
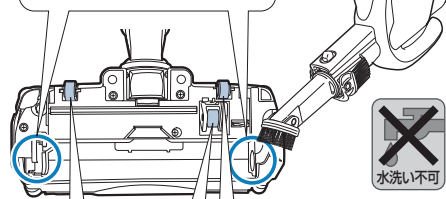
フィルター枠の4か所のつめに差し込む

※モーター前フィルター（ペット臭ブロックフィルター）は消耗品です。破れた場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→P.18）

お手入れする

お手入れをする（つづき）

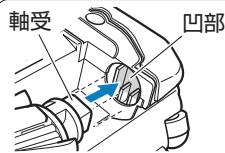
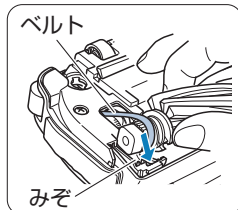
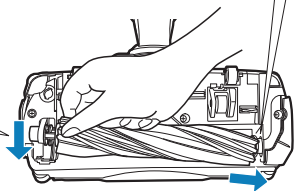
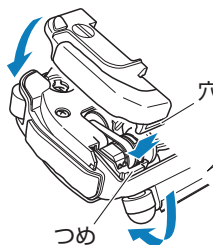
パワーブラシ

1 回転ブラシを取り出す

①カバーをはずす

②回転ブラシのベルト側を引き出し
ベルトをはずす

2 ゴミを取り除く

①回転ブラシのゴミを取り除く

巻き付いた糸くずなどは
はさみやピンセットで取り除く

ウィングクロスについたゴミや
ほこりは歯ブラシ等で取り除く

軸受に巻き付いたゴミは
軸受をはずして取り除く

取り付け時は
ワッシャを必ず取り付けて
ください

②馬毛ブラシでパワーブラシ裏面の
ゴミを吸い取る

自動停止スイッチや車輪に
巻き付いた糸くずなどは
ピンセット等で取り除く

3 回転ブラシを取り付ける

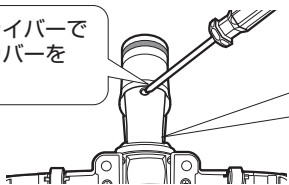
①プーリーがないほうの軸受を凹部に差し込む

②プーリーにベルトをかけ、
軸部をみぞに入れる

③カバーを取り付ける

臭いなどが気になる場合は、以下の部品を交換してください。（別売品参照）
（吸水シートは水洗いもできます。）

吸水シート

パワーブラシの付け根に内蔵されています。ウエットシートの水分が本体側に吸引されるのを防ぎます。

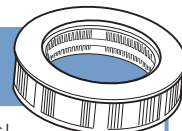
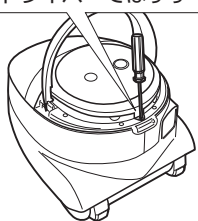
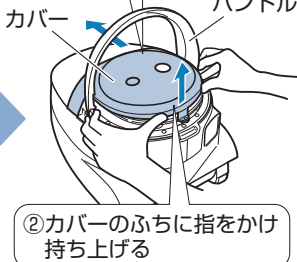
- 日常のお手入れは不要です。

1 吸水シートを取り出す

2 水洗いする／交換する

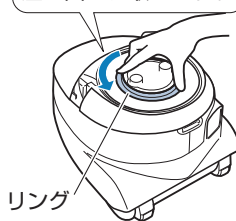
水洗いする場合は中性洗剤で軽くもみ洗いし、陰干しで十分乾かす

ULPAリングフィルター

- 通常のご使用では、日常のお手入れ・交換は不要です。※

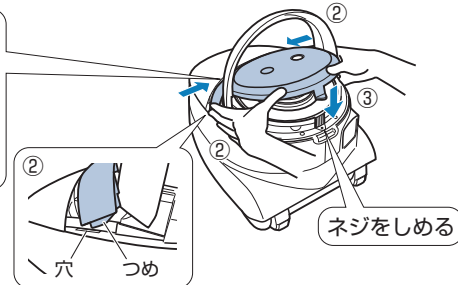
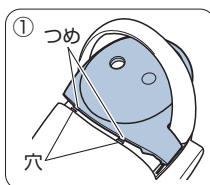
※当社試験ゴミによる当社試験結果、3LDK（24畳相当）を毎日掃除し、ゴミを捨てた場合の試算。ゴミの種類や条件によって異なります。

1 カバーをはずす

2 リングをはずす

3 フィルターを交換する

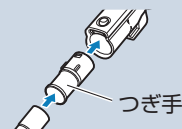
水洗い不可

- フィルター面を持つと破れるおそれがあります。フィルター枠を持ってください。

4 カバーを取り付ける

①カバーのつめを穴に差し込む
②カバーを両側から押さえて
　両側のつめを穴に差し込む
③カバーをしめ、ネジをしめる

- ULPAリングフィルターを取り出したまま、本体を長時間放置しないでください。本体内部にほこりやゴミが入り故障の原因になります。

別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。
（価格は2008年9月現在のものです。）

※別売品のブラシの種類によってはパイプの太さが違うため、付属品のつぎ手（P.2）を使用してください。

■ ブラシ付3段ロング すき間用吸込口	■ 交換用ウエットシート（5枚入り）	■ プリーツフィルター	■ ULPAリングフィルター
SCS-LB3 メーカー希望小売価格 **1,260円** （税抜1,200円）	部品コード　616　154　2571 メーカー希望小売価格 **630円**（税抜600円）	部品コード　616　158　0832 メーカー希望小売価格 **1,890円** （税抜1,800円）	部品コード　616　158　0825 メーカー希望小売価格 **13,125円** （税抜12,500円）
	■ 交換用フローリングシート（5枚入り）	■ ペット臭ブロックフィルター	■ 吸水シート
高い所や狭い所のお掃除に	部品コード　616　152　1576 メーカー希望小売価格 **525円**（税抜500円）	部品コード　616　158　3710 メーカー希望小売価格 **630円** （税抜600円）	部品コード　616　158　0849 メーカー希望小売価格 **420円** （税抜400円）

故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。
修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ）をご持参ください。

こんなときは	ここを調べてください	ページ
運転しない	●本体にホースが確実に差し込まれていますか？ ●電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ →もう一度差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	2 5
運転が自動的に止まる 吸込力が弱い	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていたり、ホースにゴミがつまっていませんか？ ●クリーニングサインが赤点滅していませんか？ →モーターの加熱を防ぐため、本体の保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について／本体」の説明にしたがい、処置をしてください。	20
吸込力が弱い	●クリーニングサインが赤点灯していませんか？ →ダストカップのゴミを捨て、お手入れをします。	11･15
運転音が大きい	●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか？ ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？ →お手入れをします。 ●本体のふたが開いていませんか？	17･20 15･16
運転中にボコボコと音がする クリーニングサインが赤点灯したまま消えない	●ダストカップがゴミでいっぱいではありませんか？ ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？ ●ホースやパワーブラシにゴミがつまったり先をふさいでいませんか？ →上記箇所のお手入れ・処置をしてもクリーニングサインの赤点灯が消えないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	11 15･16 17･20
自動除じん運転しない	●本体のふたが開いてませんか？	
空気清浄モードが運転しない	●本体にホースが差し込まれていませんか？ →本体にホースを取り付けたままでは空気清浄モードで運転できません。本体からホースを抜きます。	2
回転ブラシが回らない	●パワーブラシを床から浮かすと、安全のため回転ブラシの回転は止まります。 ●ブラシ回転を「切」にしていませんか？ →「ブラシ切／入」を押して「入」にします。 ●パワーブラシ・伸縮パイプ・ホースが確実に差し込まれていますか？ ●自動停止スイッチ・回転ブラシの軸受部にゴミが付いていませんか？ →お手入れをします。 ●パワーブラシにゴミがつまっていませんか？ →パワーブラシの保護装置がはたらくことがあります。「保護装置について／パワーブラシ」の説明にしたがい、処置をしてください。	 5 2 17 20
ダストカップが開かない	●「ゴミすてボタン」を押していますか？直接手では開けられません。	11

症状	確認	ページ
ダストカップが本体に装着できない	●プリーツフィルターが確実に取り付けられていますか？	15
「シートはずす」を押してもシートを吸い込まない シートが吸込口につまった	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？ →ゴミを捨てお手入れをした後、再度「シートはずす」を押してください。 つまったシートは手で引っ張ってはずしてください。 安全のため、パワーブラシは伸縮パイプからはずしてください。 ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？→お手入れをします。	11・15 15・16
コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか？ →コードを1～2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。	
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか？ →無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行います。	
異臭がする	●メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか？→お手入れをします。 ●ダストカップがゴミでいっぱいではありませんか？ →ダストカップのゴミを捨て、お手入れをします。 ●吸水シートが汚れていませんか？→水洗いまたは交換します。 ●ULPAリングフィルターが汚れていませんか？→交換します。	15・16 11・15 18 18

保護装置について

運転が自動的に止まる、パワーブラシの回転ブラシが回らない

→保護装置がはたらいている場合があります。以下の方法で、保護装置を解除してください。

本体

モーターの過熱防止のため、保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

・クリーニングサインが赤点滅し吸込力が低下（吸込力の調節はできません）

▶そのまま運転を続けると運転が自動的に停止

・運転が自動的に停止

ダストカップにゴミがたまりすぎている
ホースにゴミがつまっている

①「切」を押し、電源プラグを抜く
②ダストカップのゴミを捨て、お手入れする（→P.11・15）
ホースにつまったゴミを取り除く※
※伸縮パイプをはずし、水道のホースなどで取り除いてください。（水は使わない）
③電源プラグを差し込んで再度運転する

上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグを抜き、15～60分待ってから使用してください。

パワーブラシ

パワーブラシの過熱防止のため、保護装置がはたらき、パワーブラシのモーターが止まります。

大きなゴミ、薄いカーペット、玄関マットなどをかみ込んだ
パワーブラシにゴミがつまっている

①ゴミを取り除く（→P.17）
②5～10分待ってから使用する（周囲温度により時間は異なります）

お客さまご相談窓口　これからも、

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)-6994-9570**におかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)-6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日　～　金曜日　9:00～18:30 (7月~8月)8：45~19：30
土曜･日曜･祝日･当社休日　9:00～17:30

修理相談窓口	コールセンター	地区	電話番号
修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888
	沖縄地区		098-944-5018

(※)沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日　9:00～17:30(日曜、祝日、当社休日を除く)

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

いいおつき合いをお願いします

	都道府県名	サービスセンター&ステーション	電話番号	郵便番号	住所
北海道地区	北海道	札幌サービスセンター	☎(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
		旭川サービスステーション	☎(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
		函館サービスステーション	☎(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
		釧路サービスステーション	☎(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
		北見サービスステーション	☎(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
東北地区	青森県	青森サービスステーション	☎(017)729-3401	〒030-0141	青森市大字上野字山辺29-5
	岩手県	盛岡サービスセンター	☎(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-6
	宮城県	仙台サービスセンター	☎(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
	秋田県	秋田サービスステーション	☎(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
	山形県	山形サービスステーション	☎(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
	福島県	郡山サービスステーション	☎(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120
関東・甲信越地区	茨城県	水戸サービスステーション	☎(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
		つくばサービスステーション	☎(0298)64-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
	栃木県	宇都宮サービスステーション	☎(028)614-3883	〒321-0111	宇都宮市川田町字免ノ内765-5
	群馬県	伊勢崎サービスステーション	☎(0270)40-7611	〒372-0003	伊勢崎市華蔵寺町87-1
	埼玉県	さいたまサービスセンター	☎(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
		坂戸サービスステーション	☎(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
	千葉県	千葉サービスセンター	☎(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
		鎌ヶ谷サービスステーション	☎(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
	東京都	武蔵野サービスセンター	☎(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
		城東サービスステーション	☎(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
		城北サービスステーション	☎(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
		城西サービスステーション	☎(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
		相模原サービスステーション	☎(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
	神奈川県	横浜サービスセンター	☎(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
		平塚サービスステーション	☎(0463)55-3926	〒254-0014	平塚市四之宮3-20-60
	新潟県	新潟サービスセンター	☎(025)285-2431	〒950-0942	新潟市中央区小張木2-16-43
		長岡サービスステーション	☎(0258)46-8065	〒940-2127	長岡市新産2-8-6
	山梨県	甲府サービスステーション	☎(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23
中部・北陸地区	富山県	富山サービスステーション	☎(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
	石川県	金沢サービスセンター	☎(076)292-2060	〒921-8005	金沢市間明町2-100
	福井県	福井サービスステーション	☎(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
	長野県	松本サービスステーション	☎(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
	岐阜県	岐阜サービスステーション	☎(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
	静岡県	静岡サービスセンター	☎(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
		沼津サービスステーション	☎(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
		浜松サービスステーション	☎(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
	愛知県	名古屋サービスセンター	☎(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
		岡崎サービスステーション	☎(0564)23-3418	〒444-0860	岡崎市明大寺本町1-20 明大寺本町ビル1階
	三重県	津サービスステーション	☎(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2
近畿地区	滋賀県	滋賀サービスステーション	☎(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
	京都府	京都サービスセンター	☎(075)672-0877	〒601-8135	京都市南区上鳥羽石橋町8 NTTコミュニケーションズ京都南ビル
		福知山サービスステーション	☎(0773)24-3405	〒620-0062	福知山市和久市町290 和久市岩堀ビル2階
	大阪府	大阪サービスセンター	☎(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
		大阪南サービスステーション	☎(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
		大阪東サービスステーション	☎(072)965-1811	〒578-0903	東大阪市今米2-3-29
		阪和サービスステーション	☎(072)221-8571	〒590-0026	堺市堺区向陵西町2-1-24
	兵庫県	神戸サービスセンター	☎(078)651-3951	〒652-0813	神戸市兵庫区兵庫町2-2-18
		阪神サービスステーション	☎(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
		姫路サービスステーション	☎(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
		淡路サービスステーション	☎(0799)42-6015	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1
	奈良県	奈良サービスステーション	☎(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
	和歌山県	和歌山サービスステーション	☎(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1
中国地区	鳥取県	鳥取サービスステーション	☎(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
	島根県	松江サービスステーション	☎(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
	岡山県	岡山サービスセンター	☎(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
	広島県	広島サービスセンター	☎(082)293-6511	〒733-0012	広島市西区中広町2-1-2
		福山サービスステーション	☎(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
	山口県	山口サービスステーション	☎(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6
四国地区	徳島県	徳島サービスステーション	☎(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
	香川県	高松サービスセンター	☎(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
	愛媛県	松山サービスステーション	☎(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町274
		四国中央サービスステーション	☎(0896)23-3416	〒799-0404	四国中央市三島宮川2-732-4
	高知県	高知サービスステーション	☎(088)831-2570	〒780-8007	高知市仲田町6-12
九州地区	福岡県	福岡サービスセンター	☎(092)441-2541	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-6-23
		北九州サービスステーション	☎(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
		久留米サービスステーション	☎(0942)37-3934	〒830-0038	久留米市西町105-18
	長崎県	長崎サービスステーション	☎(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
		佐世保サービスステーション	☎(0956)31-7635	〒857-1162	佐世保市卸本町17-1
	熊本県	熊本サービスセンター	☎(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
	大分県	大分サービスステーション	☎(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6
	宮崎県	宮崎サービスステーション	☎(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
	鹿児島県	鹿児島サービスステーション	☎(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町11-10
沖縄地区(※)	沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	☎(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。 190508L

仕様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Hz共用	消費電力	1,000W～約200W　空気清浄モード 約170W
吸込仕事率	500W～約70W（ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。）		
運転音	61dB～約53dB　空気清浄モード 約52dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)380×(幅)270×(高さ)240㎜	集じん容積	0.3L
質量	7.0kg（ホース、伸縮パイプ、パワーブラシ含む）		
付属品	パワーブラシ1個、伸縮パイプ1本、ホース1本(そのままブラシ付き)、馬毛ブラシ1個、ワニブラシ1個、ふとんローラー1個、お手入れブラシ1個(ダストカップ装着)、つぎ手1個、ティッシュペーパー1枚(ダストカップ装着)、花王クイックルワイパーウエットシート(10枚入)		

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。
※クイックルは花王(株)の登録商標です。
※運転音の測定は JIS C 9108 による。

保証とアフターサービス

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
- 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（P.21～22）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

故障かな？と思ったら（P.19)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　－

愛情点検　長年ご使用のクリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

■スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
■コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
■運転中、異常な音がする。
■本体が変形していたり、異常に熱い。
■こげくさい臭いがする。■その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194番地の4

9BF-6-P111-294FJ-0　0908